

事業 024	事業名 ファミリーサポートセンター運営費	担当部署	部名 福祉保健部
		課名 子育て支援課	電話 82 - 1953
事業期間	開始年度 平成 17 年度	終了年度 -	会計 一般会計
総合計画	施策の大綱	第 1 部 健康でやさしさあふれるまち	
	政策名(章)	第 1 章 元気な声が響くまちづくり	
	施策名(節)	第 1 節 子育て支援の推進	
	実施計画掲載	無	個別計画
根拠法令・要綱等	子育て支援交付金交付要綱、射水市ファミリーサポートセンター事業運営実施要綱		

事業目的	対象 誰を・何を	子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者
	意図 どのような状態に	身近で気軽に利用することができ、保護者の緊急時等にサービス提供ができるよう支援体制を充実させる。
事業内容	手段 どのような方法で	地域において子どもの預かり等の援助を行いたい者と援助を受けたい者からなる組織(ファミリーサポートセンター)の運営を行う。 会員の募集、登録その他の会員組織業務 相互援助活動の調整等 会員に対して相互援助に必要な知識を付与する講習会の開催 会員の交流を深め情報交換の場を提供するための交流会の開催 子育て支援関連施設・事業との連絡調整

補助金事業	類型区分						
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)				

施設管理運営事業	施設名	管理形態		
		指定管理者名		
	構造・階数	指定管理期間		
	建築年度	改修年度	類似施設状況	
	耐震の有無	延床面積	民間施設状況	
設備・規模				

施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
	整備内容						

その他	特記事項等	会員間での病児の預かりについては、リスクマネジメントの課題が大きく、病児・緊急対応強化事業が実施できるだけの環境整備(医療機関との連携や会員の育成等)ができるかどうかも踏まえ、委託先である市社会福祉協議会と協議・検討していく。
-----	-------	---

事業	024	事務事業名	ファミリーサポートセンター運営費	担当課	子育て支援課
----	-----	-------	------------------	-----	--------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果指標	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	活動件数	件	1,336	850	825	97.1	850
活動指標	活動件数	件	1,336	850	825	97.1	850
	提供会員数	人	116	120	132	110.0	140
	依頼会員数(両方会員含む)	人	325	330	346	104.8	350

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
事業費・人件費	直接事業費	2,200 千円	2,386 千円	8.5	2,386 千円
	うち臨時職員人件費	千円	千円		千円
	正規職員人件費相当額	0 千円	0 千円	-	0 千円
	退職手当引当金相当額	0 千円	0 千円	-	0 千円
	事業コスト計	2,200 千円	2,386 千円	8.5	2,386 千円
	財源内訳	国 県 支 出 金	929 千円	1,071 千円	15.3
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	1,271 千円	1,315 千円	3.5	1,337 千円
	当該事務従事職員数	正規職員 人	人		人
		臨時職員 人	人		人
	利用者1人当たりコスト	-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説明
必要性	4	他の子育て支援サービスでは応えきれないサービスである。
有効性	3	より一層のきめ細やかな保育ニーズに応えることができる。
達成度	4	定期的利用回数が多い会員が就労状況等の変化や児童の年齢が大きくなったことで、利用しなくなった場合には、年度間で利用人数の変化が大きくなるが、概ね目標値は達成している。
効率性	4	平成23年度から、市社会福祉協議会に運営業務を委託している。

評価結果 (1次)	A	現行(計画)どおり事業を進めることが適当	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント	
<p>市としては、平成23年度から運営業務を市社会福祉協議会に委託しているが、本業務の実施主体は市であることから、よりサービスが充実するよう引き続き支援体制をとっていく。</p>				

事業	事業名	大門世代交流プラザ管理運営費				担当部署	部名	福祉保健部		
		(児童館管理運営費)					課名	子育て支援課		
025							電話	82 - 1965		
事業期間		開始年度	平成 14 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計		
総合計画	施策の大綱	第 1 部 健康でやさしさあふれるまち					款	民生費		
	政策名(章)	第 2 章 やさしさに包まれたまちづくり					項	児童福祉費		
	施策名(節)	第 3 節 安心をつなぐ社会保障の充実					目	児童館費		
実施計画掲載		無		個別計画						
根拠法令・要綱等		射水市大門世代交流プラザ条例、射水市大門世代交流プラザ条例施行規則								
事業目的	対象	施設の利用対象 市民								
	意図	施設の設置目的 市民の生きがいと文化の創造性、趣味、創作活動をとおりて、健康で豊かな生活確保を図る。								
事業内容	手段	施設が実施する主な活動 ・市民が自由な発想のもとに集い、幅広い世代が交流できるように、地域の諸団体等に施設を開放する。								
補助金事業	類型区分									
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)							
施設管理運営事業	施設名	大門世代交流プラザ				管理形態	市直営			
						指定管理者名				
	構造・階数	木造・平屋建				指定管理期間				
	建築年度	昭和 45 年度	改修年度	平成 14 年度	類似施設状況	県施設	-	市施設	-	
	耐震の有無	無	延床面積	370.80 m ²	民間施設状況	無				
設備・規模	玄関、ホール、ロビー、機材庫(和室)、事務室、便所 3									
施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
		平成23年度	平成24年度			平成25年度				
	整備内容									
その他	特記事項等	平成25年度予算額が前年度決算額と比較して約500千円増となっているのは、平成25年度は正職員の配置をせず委託による受付管理としたため。								

事業	025	事務事業名	大門世代交流プラザ管理運営費	担当課	子育て支援課
----	-----	-------	----------------	-----	--------

指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
			目標・見込	実績	達成率	
成果指標 利用者数 設定できる場合 (施設利用者数)	人	6,923	6,900	5,933	86.0	5,900
活動指標 開館日数	日	354	353	353	100.0	353

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
事業費・人件費	事業コスト				
	直接事業費	1,870 千円	2,029 千円	8.5	2,563 千円
	うち臨時職員人件費	0 千円	0 千円	-	0 千円
	正規職員人件費相当額	6,800 千円	6,800 千円	0.0	0 千円
	退職手当引当金相当額	950 千円	950 千円	0.0	0 千円
	事業コスト計	9,620 千円	9,779 千円	1.7	2,563 千円
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	施 設 使 用 料	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
一 般 財 源	9,620 千円	9,779 千円	1.7	2,563 千円	
当 該 事 務 従 事 職 員 数					
正規職員	1.00 人	1.00 人	0.0	0.00 人	
臨時職員	0.00 人	0.00 人	-	0.00 人	
利用者1人当たりコスト	1.39 千円	1.65 千円	18.6		
うち一般財源ベース分	1.39 千円	1.65 千円	18.6		

評価項目	点数	説 明
必要性	1	利用状況を考慮すると、交流施設として存続させていく必要性に乏しい。
有効性	1	利用者が特定の団体に偏っており、成果が上位施策の目標達成に結びついていない。
達成度	1	年々利用者数が減っており、次年度以降も目標の達成は困難である。
効率性	3	人員配置を見直し、委託による管理運営を行うなど効率的な運営に努めている。

評価結果 (1次)	D	施設の統廃合、民営化の検討が必要	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント	
地域及び関係団体に対し、地域等による移管も含め、市による管理運営の終了についての説明を実施済であるが、移管は困難な状況にある。 今後は、施設の廃止に向け調整を行っていく。				